

ものわすれ ごめんは封じ 感謝の念

渡久地 美志

歳をとるにつれ、物忘れが進行していく祖母。それでも心配かけて「ごめん」ではなく、「ありがとう」の一言を発信してきた明るい祖母の事を川柳で現してみました。

トイレ座り あなたも座って 車イスにね

高嶺 みゆき

トイレ誘導をすると私を気にかけてくれた言葉に笑いの空間に包まれる。介護の仕事を忘れて車イスに座りふたり微笑む時間でした。

リハビリに 励むあなたに 金メダル

上地 正人

いくつもの日々を超えてたどり着く自立。そんなリハビリを頑張る方に金メダルを送ります。

父の背に 今こそ返す 受けた恩

上地 正人

少しずつ生活の大変さが増してきた父。これまでのご恩を返す時だと思い、支援を
お手伝いしています。

昼ごはん 何時に食べた あきさみよ

伊佐 朋華

リハビリの職業について、利用者の方との会話でお昼ご飯食べたことも忘れてしまい驚いてしまったということを書いて書きました。

おはようと 利用者の声に 元気づく

平 愛葵

利用者さんがおはようと挨拶してくれると、私も元気が出ます。

親孝行(おやこーこー) みんなの愛で アチコーコー

伊佐 美和子

介護は親孝行と思いながら、家族みなどで協力しあって支えあったら大きな愛の力になるよ。と言う意味をこめて。

ありがとう 笑顔で繋ぐ ちむぐくる

伊佐 優花

介護は大変だと思うけど、みんなで力を合わせて笑顔で乗りきれよよという意味を込めて考えてみました。

祖母の肩 孫の手もみで 癒される

大城 初子

私、67歳肩こりで孫が来たとき、もんでくれて癒されています。

支え合う 老々介護 笑顔見せ

大城 正憲

「笑顔が一番の薬」の標語を忘れず、心に余裕を持って毎日の介護に専念する。人生100年時代で多くの人に「老々介護」は避けて通れない課題だ。他人に迷惑を掛けないためにも自己の健康管理を徹底し、村行政の支援とご指導を受けながら有意義な人生を送る。

お世話様 これが私の「活きる道」

比嘉 雅也

介護従事者の方々は、それぞれの自分の持っている「良さ」を「介護の仕事で発揮している」と思うのと同時に「寄り添い」の姿を尊敬します。介護従事者へむけての川柳です。

そうじゃない それもおばーの個性だよ

比嘉 雅也

産まれてから成長していく段階で、色々な「自分」がその時期にあります。「性格」は「個性」。まわりの人が理解することで、もっと優しく、もっと笑顔になると思います。「認知症」は「病気」ではなく「個性」です！

還暦後 親の介護に 孫の世話

定年後、親も80歳を越えて自由に身動きがとれぬ頃、孫が5〜6歳になり可愛い年頃、忙しさは想像以上です。

高良 秀光

元ミスも 介護施設で Vサイン

元ミス(マドンナ)も年齢の積み重ねはあるものです。

高良 秀光

響き合う 介護の園に ただ感謝

介護に従事されてる関係者の皆様お疲れさま。そしてありがとうございます。僕も3年間デイケアに入所していました。

高良 秀光

介護者にこそ 必要なレスパイト

精神的な介護疲れは相当なものです。介護者にも休息が必要だと思えます。

高良 秀光

レスパイト 家族を支える救世主

高良 秀光

在宅介護を受けてる方やその家族、介護者を保護する制度は促すべきだと思います。